

イクメン推進シンポジウム開催要綱

1 趣 旨

男性の育児参加の促進は、育児に参画したいという男性の希望の実現のみならず、配偶者である女性の継続就業や出産意欲への影響という点で重要である。また、企業にとっても、男性労働者の育児休業の取得や育児短時間勤務の利用を契機に、職場内での業務の改善や働き方の見直しが行われ、労働者のワーク・ライフ・バランスの実現による心身の健康の確保や、労働時間の短縮によるコスト削減の実現が期待される。

このため、男性労働者の育児と仕事との両立支援を促進する取組について、他の企業の模範というべき優れた取組や参考となるユニークな取組を推進している企業（「イクメン企業アワード2013」受賞企業）や有識者等によるパネルディスカッション等を実施することにより、あらゆる職場・職域において男女ともに仕事と子育てが両立できる働き方を選択できる職場環境の整備促進を図る。

2 主 催

厚生労働省、イクメンプロジェクト推進委員会

3 日 時

平成25年10月18日（金）13：30～16：30

4 場 所

女性就業支援センター（東京都港区芝5-35-3）

5 対 象

イクメン企業アワード受賞企業、経営者、人事労務担当者など 250名程度

6 内 容

- 1 厚生労働大臣挨拶
- 2 「イクメン企業アワード2013」表彰式
- 3 「イクメン企業アワード2013」取組紹介
総評 小室 淑恵氏（イクメンプロジェクト推進委員、
株式会社ワーク・ライフバランス 代表取締役社長）
- 4 パネルディスカッション
テーマ：男性の育児参加推進策について（仮）
コーディネーター おち まさと氏（イクメンプロジェクト推進委員、
プロデューサー）
パネリスト 花王株式会社（グランプリ受賞）
ソフトバンクグループ通信3社（特別奨励賞受賞）
棚多 里美氏（広島県働く女性・子育て支援部長）
佐藤 博樹氏（イクメンプロジェクト推進委員、
東京大学大学院情報学環教授）